高度CDMO人材育成事業　基礎知識基本技能プログラム

フローサイトメトリーと品質試験

フローサイトメトリーの原理から、再生医療等製品の品質試験における分析法バリデーションまでを学び、基礎研究から臨床応用に至るまで、フローサイトメトリーを体系的に理解できます。



3月2日（火）

13:00 -16:00（講義形式）

会　場
滋慶医療科学大学・大学院
教育・研究開発センター
セミナールーム
（Nakanoshima Qross 15階）

対象者
- フローサイトメトリーの基礎を学びたい方
- 細胞解析の信頼性向上に関心のある方
- 再生医療・細胞医薬品の品質評価に携わる方
- 分析法開発やバリデーションの考え方を学びたい方　など

定員　40名

参加費（税込）　20,000円
（中之島クロス入居者 15,000円）

お申し込み

お申込期限：2026年2月26日（金）まで

WEBフォームまたは
メールでお申し込みください。

https://nq-cdmo.learningbox.online/
Mail: info/cdmo@jnc.juhs.ac.jp

お申込みはこちら

講師

ミルテニーバイオテク株式会社　向井　一寛　氏
小坂　貴代江　氏

内容

1. フローサイトメトリーの原理と細胞解析への応用
フローサイトメトリーの基本原理と細胞解析への活用法を解説します。CAR-T細胞などの解析事例を通して、陰性コントロールの設定やゲーティングストラテジーの重要性について学びます。
【内容】
a) フローサイトメトリーの測定原理
・フローサイトメトリーとは？
・3つの構成要素（水流系、光学系、解析系）
b) フローサイトメトリーの測定例　アプリケーション紹介
c) CAR-T細胞について
・CAR-T細胞とは
・CAR-T細胞の解析について

2. フローサイトメトリーにおける分析法開発および分析法バリデーション
ICHガイドラインに基づく分析法開発・バリデーションの考え方を解説します。CAR-T細胞製品を例に、分析法の妥当性評価や細胞数カウントを含む品質評価のポイントを紹介します。
【内容】
a) フローサイトメトリーを用いた品質試験の特性
b) 分析法開発（ICH-Q14）/バリデーション（ICH-Q2）のガイドライン
c) 分析法開発
d) 分析バリデーション
e) CAR-T細胞の分析バリデーション例

★研修終了後の理解度チェックに合格された方には修了書を発行いたします。

一般財団法人未来医療推進機構
中之島クロス高度CDMO人材育成事業 事務局
運営受託：学校法人大阪滋慶学園
滋慶医療科学大学・大学院　教育・研究開発センター

〒530-0005
大阪府大阪市北区中之島4丁目3番51号
Nakanoshima Qross 未来医療R＆Dセンター 15階
TEL ： 06-6225-7680　E-mail： info.cdmo@jnc.juhs.ac.jp